

抗議文

2024年5月20日

在日アメリカ合衆国大使館

特命全権大使

ラーム・エマニュエル 閣下

長崎県時津町長 山上 広信



時津町議会議長 山口



貴国がネバダ州の核実験場において、5月14日に臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

長期化するウクライナ危機や深刻化する中東情勢などにより緊迫する国際情勢下で、この度実施した臨界前核実験は、核軍拡競争をさらに助長するものであり、被爆者をはじめとする平和を希求する世界中の人々の切なる思いを踏みにじる行為として断じて許すことはできません。

私たち時津町民は、「核兵器廃絶平和の町宣言」を行うとともに、「時津町核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例」を制定し、全町民の意思として、世界の恒久平和と核兵器廃絶を強く願い、その実現を目指しています。

ここに、時津町民を代表して、貴国に対し、厳重に抗議するとともに、今後あらゆる核実験を中止し、「核兵器のない世界」の実現のために主導的役割を果たすよう強く求めます。

貴国大統領ジョー・バイデン閣下あてに抗議文を送付いたしますが、貴殿からも速やかに本国へ伝達されるようお願いいたします。